

災害ボランティア情報

今夏、日本列島に上陸した複数の台風や、発達した前線の影響により、各地で様々な人的・物的被害がもたらされました。特に被害が大きかった北海道と岩手県内でいくつか災害ボランティアセンターが立ち上がっており、現在も災害ボランティアを募集しています。災害ボランティア活動を希望される方は、下記のとおり情報提供(10月11日現在)をしますので、各地域の災害ボランティアセンターにお問い合わせください。

※ボランティア募集状況は随時変更等ございますので、必ず現地の災害ボランティアセンターにお問い合わせいただいでから活動してください。

【北海道】

○南富良野町社協 北海道内の方に限って募集(県外からの受付はしていない)。

〈南富良野町災害VC〉 <http://hokkaidovc.jp/minamifurano>

○清水町社協

10月16日(日)に清水町災害ボランティアセンターを縮小し、17日(月)から通常のボランティアセンターへ移行するため、ボランティアの募集は行わない予定。

〈清水町災害VC〉 <http://hokkaidovc.jp/shimizu>

【岩手県】

○宮古市社協

10月10日(月)をもって災害ボランティアセンターから、通常のボランティアセンターに移行。今後も支援を継続していくため、宮古市内の方に限ってボランティアを募集する。

〈宮古市社協HP〉 <http://www.miyako-shakyo.or.jp/>

○久慈市社協

県内外問わず募集。ボランティア活動を希望する方は、必ず2日前までに事前登録。

〈久慈市災害VC〉 <http://kuji-saigaivc.jimdo.com/>

○岩泉町社協

現在もボランティアによる活動が必要とされており、引き続きボランティアを募集。

〈岩泉町社協HP〉 <http://iwaizumi-shakyo.or.jp/?p=612>

～熊本震災から半年が経過して～

※熊本県社協HP 災害・生活復興支援ボランティア情報より一部抜粋

〈<http://www.fukushi-kumamoto.or.jp/>〉

発災直後からの生活復旧支援期には、救援物資の仕分けや避難所での炊き出しや運営等の支援活動から、被災者宅での家屋内の後片付け等々において、被災した方々は、全国から駆け付けた多くのボランティアの活動により支えられました。

今後の生活支援期の具体的な活動は、被災者の生活環境の変化によるひきこもりや、孤立防止のために地元の方々を中心とした交流・見守り・買い物等の日常生活支援などにより、定期的又は長い時間をかけて被災者お一人おひとりに寄り添った息の長い長期にわたる支え合う地域福祉活動が必要となります。

ボランティアの皆さまには、どうか、今後の熊本の復興まで長く気にかけてご支援をいただきますようお願いいたします。

○熊本市社協

県内外問わず広く募集。土日・祝日に災害ボランティア活動を実施中。

〈熊本市社協HP〉 <http://www.kumamoto-city-csw.or.jp/>

※災害ボランティアセンターが移転しておりますので、活動希望される方は必ず上記HPをご確認ください。

○西原村社協

県内外問わず広く募集。土日・祝日に災害ボランティア活動を実施。

〈西原村復興支援災害VC〉 <https://www.facebook.com/熊本地震西原村災害ボランティアセンター-205732179811666/>

○益城町社協

※個人の方はオンラインフォームより事前登録、団体の方は電話にて登録が必要。

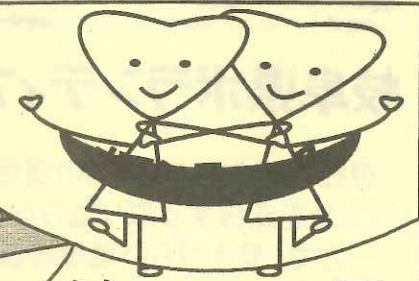
県内外問わず広く募集。金・土曜日に災害ボランティア活動を実施中。

〈益城町災害VC〉 <http://www.mashiki-saigai.info/>

ボランティアセンター情報紙

にじみ

～いろいろな色に～



第172号

【発行日】2016. 10. 20

【発行元】社会福祉法人岐阜市社会福祉協議会 10月

岐阜市ボランティアセンター

〒500-8309

岐阜市都通2-2岐阜市民福祉活動センター内

TEL (058) 255-5511

FAX (058) 255-5512

URL <http://www.gifushi-shakyo.or.jp>

E-MAIL gifu.vc-gfs@gifushi-shakyo.or.jp



この情報紙は共同募金配分金で作成されています。

赤い羽根共同募金

街頭募金活動にご協力いただき

ありがとうございました!



と き: 10月1日(土)、2日(日)

と ころ: JR岐阜駅 北口周辺

10月1日より赤い羽根共同募金の運動期間が始まり、同日及び10月2日にJR岐阜駅北口付近にて街頭募金活動を実施しました。

毎年、様々な団体や個人のボランティアさんのご協力のおかげで、多くの寄付金を募ることができています。今年度は岐阜信長まつりが開催されていたこともあり、岐阜駅周辺は大賑わいでした。

そして、延べ179人のボランティアさんにご協力いただき、

136,757円もの寄付金を募ることができました!

次回は12月17日(土)にカラフルタウンで街頭募金を実施します。

興味がある方は是非ご参加ください。詳しくは、ボランティア案内板をご覧ください!



岐山高校、聖マリア女学院高校などの、たくさんの学生さんにご参加いただきました。



ご参加していただいたみなさん、ありがとうございました。
またのご参加、心よりお待ちしております!

次号予告



おしらせ

次号173号は、11月20日発行予定です。

岐阜県ボランティア・市民活動フェスティバル2016が開催されます♪

現在、地域では子どもの貧困や日常のちょっとした困りごとへの対応、孤立防止を目的とした居場所の運営、被災地を支援する取り組みなど、様々なボランティア・市民活動が展開されています。

一方で、見えづらい地域の課題に対するボランティア・市民活動への期待は一層高まっています。

本年度は、一人ひとりが自分らしく暮らせる地域の実現に向けて、今、目の前で困っている人たちのためボランティア・市民活動者が更なる一歩を踏み出し、活動の想い伝えを広げること、自分のまちを暮らしやすく変えていくきっかけとして、標記フェスティバルを開催します。

日時：12月17日(土) 12:00～16:00(11:30受付)

テーマ：「支合(しあ)わせへのもう一歩！～あなたの行動が地域を変える～」

会場：
〈メイン〉 関市文化会館 (〒501-3232 関市桜本町2-30-1)
〈分科会〉 第1分科会 関市文化会館 大ホール(メイン会場と同じ会場)
第2分科会 関市文化会館 小ホール
第3分科会 JAめぐみの本店 2階大ホール
(〒501-3802 関市若草通1丁目1)
第4分科会 わかくさ・プラザ 学習情報館 多目的ホール
(〒501-3802 関市若草通2丁目1)

内容： 12:00～12:20 開会
12:20～13:20 講演「地域の生活課題の解決に向けた
ボランティア活動のあり方を考える」(仮題)
講師 関西学院大学 人間福祉学部 社会起業学科 教授 牧里 每治 氏
13:20～13:50 移動・休憩
13:50～16:00 分科会
16:00 閉会

分科会： 第1分科会 子どもの支援を広げていくために
テーマ 第2分科会 住み慣れた地域の暮らしをサポートする「生活支援ボランティア」
第3分科会 世代を超えた交流の輪～地域で作り上げる交流の場のヒントを探ろう～
第4分科会 避難所のためにできるボランティア活動

お申し込み： 参加を希望される方は、①氏名 ②所属団体 ③参加希望分科会(第2希望まで)を
について TELまたはFAXにて**11月9日(水)**までに下記へ申し込みください。

【申し込み先】

岐阜市社会福祉協議会 岐阜市ボランティアセンター

〒500-8309 岐阜市都通2丁目2番地

TEL:058-255-5511

FAX:058-255-5512

お問い合わせ：【問い合わせ先】

について 岐阜県社会福祉協議会 ボランティア・市民活動支援センター

〒500-8385 岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉農業会館内

TEL:058-274-2940/058-273-1111(内線2518)



助成金情報

2017年度 田辺三菱製薬「手のひらパートナープログラム」

- 助成対象となる事業 難病患者さんの療養・就学・就労等、生活の質(QOL)向上のための活動
1. 患者さんおよびそのご家族、支援者の方々の共通課題の解決に向けた活動。
 2. 当該団体の所属会員の社会参加を支援する、または啓発する活動。
 3. 積極的な社会への啓発活動や当該団体の所属会員の自己啓発活動など、社会とのかかわり合いを継続的に進めている活動。
 4. 当該団体の自立や役員・リーダー・相談員の支援や育成が期待できる活動。
- 助成事業の実施期間 2017年4月1日～2018年3月31日
- 申込期限 11月15日(火)※消印有効
- 助成金額 助成総額1,000万円 ※1件の助成金額の上限は100万円とし、概ね10～15件程度の採択を予定。なお、1団体1申請とする。
- 応募方法 所定の申請書と必要書類を事務局あてに郵送する。
申請書と募集要項は下記の事務局HPからダウンロードできます。
- 申請書類提出先 「田辺三菱製薬 手のひらパートナープログラム」事務局
〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル224
公益社団法人 日本フィランソロピー教会内
TEL:03-5205-7580
FAX:03-5205-7585
E-mail: tenohira@philanthropy.or.jp
事務局HP <http://www.philanthropy.or.jp/>

平成28年度「高齢者・障害者の支援を目的とする ボランティアに対する助成」

- 目的 高齢者と障害を持つ人たちに対する、社会福祉のボランティア活動を積極的に支援推進し、こころ豊かな社会づくりの実現に寄与することを目的とする。
- 助成対象となる団体 福祉を目的として設立されたボランティア団体で、過去2か年にわたって活動が継続され、かつ相当な活動実績があり、活動基盤整備がされている福祉団体を対象とする。
- 助成対象となる事業 高齢者、心身障害児者に対する直接のボランティア活動に必要な機材の整備事業(総事業費5万円以上)とし、その効果・必要性が明らかな事業を対象とする。
- 助成事業の実施期間 助成金交付決定後に事業を実施し、平成29年5月31日までに終了すること。
- 申込期限 11月15日(火)※必着
- 助成金額 助成率は9/10以内とし、助成金限度額は90万円とする。
- 提出書類 「高齢者、障害者の支援を目的とするボランティア活動に対する助成事業実施計画申請書」を正本・副本計2部提出する。
- 申請書類提出先 社会福祉法人岐阜県共同募金会(担当:山田)
〒500-8385 岐阜市下奈良2丁目2番1号
岐阜県福祉・農業会館内
TEL:058-273-1111(内線2527)
E-mail: k-yamada@gifu-akaihane.or.jp